

予防接種をしましょう その2

2004.09.28

9月の中旬くらいから、めだって風邪ひきさんが多くなりました。みずぼうそうやおたふくかぜもパラパラと受診されています。9月だというのにインフルエンザの患者さんもいたようです。今年のインフルエンザの流行はどうなりますか・・・。

今月は、先月に引き続き、予防接種のお話しです。今月は任意接種の(お金がかかる)ワクチンです。最近ではずいぶんとおたふくやみずぼうそうのワクチンを受ける方が増えました。でも、いちばん躊躇するのは値段なのかもしれません。高いと思うかも知れませんが、お父さんお母さんが職場をお休みして失う給料よりはずっと安いはずなんです。

みずぼうそう: 1歳以上から接種出来ます。接種をすると90%以上の方は、みずぼうそうに罹らないか、罹っても軽症ですみます。予防接種をして、みずぼうそうにならなければ、将来帯状疱疹になる確率も減るのではとされています。体に出来た水疱はあとで消えることの方が多いですが、顔に出来た水疱はずっと残る痘痕を作ります。

おたふくかぜ: 1歳以上から接種出来ます。ほかのワクチンよりワクチンをうって病気を予防出来るのは少し低めで80%くらいといわれています。おたふくかぜは耳下腺というところが腫れる病気ですが、合併症に高度難聴や髄膜炎などが知られています。特に難聴は一生治らないものです。

インフルエンザ: 10月の中旬くらいから、各医療機関で接種が始まるかと思います。今年のワクチンは昨年のもので少し変わりました。私のところでは集団生活をしている6ヶ月以降のお子さんに勧めています。保育園や幼稚園に行っていないお子さんで接種を希望される方は、保護者の接種をあわせて勧めています。インフルエンザを家庭に持ち込む保護者に接種をしないで、子どもだけ痛い思いをするのは、インフルエンザに子どもをかからせたくないという思いからすると、あまり得策という感じがしません。13歳未満は2回接種しなければなりません。13歳以上は1度の接種で有効といわれていますが、13歳以上でも2回接種は可能です。特に受験生には2回接種で万全に受験に望んで欲しいものです。